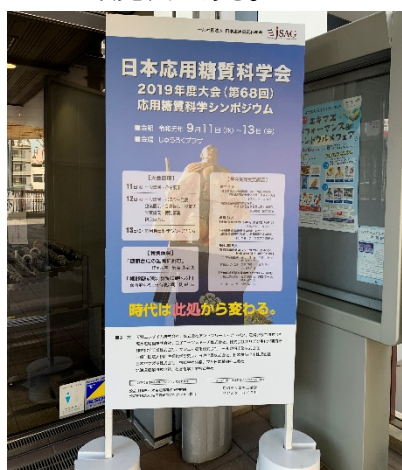


News

日本応用糖質科学会 2019 年度大会

9月11日(水)~13日(金)にかけて、岐阜市文化産業交流センター(じゅうろくプラザ)にて日本応用糖質科学会2019年度大会が行われた。本研究室からは森田温子(M2)が参加した。初の学会での口頭発表である。



以下、発表を終えた森田(M2)からのコメント。

初日の口頭発表では、極度の緊張により練習通りに発表できず自分自身の未熟さを痛感し反省しました。しかし、二日目のポスター発表では多くの方に質問やアドバイスをいただくことができとても刺激を受けました。今回の学会での経験を活かし修論発表にむけて頑張ります。最後になりましたが、発表にあたり研究やスライド・ポスター作成、発表練習について御指導いただきました水野教授に厚く御礼申し上げます。

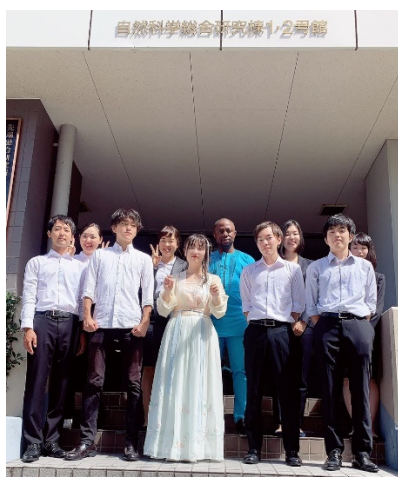
学位授与式

9月25日(水)、秋入学・修了の方の学位授与式が行われた。本

研究室からは、M2 の韓露露が参加し、無事に博士前期課程を修了した。



学位記を持って農学研究科棟前で記念写真。



本研究室がある自然科学総合研究棟前で記念撮影。前列左から竹本孝多(B4)、植野晃(B4)、韓(M2)、清水遥河(M1)、田代純輝(M2)。後列左から楊筆(研究生)、丸岡祐子(M2)、Anthony(D2)、森田温子(M2)、榎田麻里(M1)。ちなみに2枚の写真で韓が着ているのは中国の女性の正装だそう。

修了おめでとうございます!!

論文・学会発表

30th Annual Conference of the Australasian Society of Clinical Immunology and Allergy, 2019, Sep, Perth

OMasashi Mizuno, Atsuko Morita, Ken-ichiro Minato

「Structural change of fucoidan extracted from *Saccharina japonica* by heat treatment and its anti-allergy property」

OKen-ichiro Minato, Akihiro Ohara, Masashi Mizuno

「The mushroom β -glucan, PCPS, can prevent inflammatory response, an allergic contact dermatitis, induced by DNFB in mice」

日本応用糖質科学会2019年度大会
岐阜市文化産業交流センター(じゅうろくプラザ)
2019年9月11日(水)-13日(金)

○森田温子、水野雅史「フコイダンが有する抗アレルギー効果の安定性について」、要旨集p43

日本農芸化学会関西・中部支部
2019年度合同大会
神戸大学農学部
2019年9月21日(土)、22日(日)

○中村逸揮、姜法雄、水野雅史、久世雅樹「幾何選択的なスフィンガジエン類の合成研究」、要旨集p58

著書

“Immunomodulating Glucans Can Influence Innate Immunity and Prevent Inflammatory Disease”,
Minato, K. and Mizuno, M. In: Advances in Health and Disease Volume 15, (Eds. by Duncan, L. T), , 2019 Nova Science Publishers (Hauppauge, NY)

フリートークスペース

13 回目のフリートークは竹本孝多(B4)。大学生活の大半を共にしてきた相棒を紹介してくれるようです。

「大学4回生の夏まで馬術部に馬術部に所属していた私が、最も長い時間をともに過ごした愛馬「タカオ」の魅力を語りたいと思います。」



タカオと竹本(B4)

・魅力その①「おとなしい」

「馬と言えば大人しい性格をイメージする方も多いと思いますが、元競走馬にはすぐに人を噛んだりと攻撃的な性格の子も少なくありません。しかし、タカオ君は違います。何をされても人を噛むということはありません。お腹をブラッシングされると言った他の馬なら嫌がることも歯ざしりして我慢します。男らしい！」

天気が穏やかな日なら大学内をお散歩もできちゃいます。」



タカオのお散歩(工学部にて)

・魅力その②「がんばり屋さん」

「タカオ君は今年で21歳になります。人間にその年齢を当てはめるとなんと80代のおじいちゃんです！！それにもかかわらず日々学生たちの練習のために頑張ってくれてます。彼ほどのベテランの馬からは人間も学ぶことが多いです。競走馬時代は1レースで引退しておりますが、馬術の世界ではそこそこ活躍してくれています。」

タカオ君の魅力を文章でお伝えするには私の語彙力では限界があります。もし、もっとタカオのことを知りたいという方がいらっしゃれば遠慮なく神戸大学馬術部の馬場をお尋ねください。彼はいつでもあなたを待っています。」



クリスマスのタカオ

長い時間を過ごしてきただけあって、愛情の伝わる紹介でした。筆者も動物は嫌いではないのですが、高い確率で動物のほうから避けられたりするので、彼のように動物と心通わせられる人が少しうらやましいです。純粋さが足りないのでしょうか。

編集後記

2019 年度の前期がついに終了しました。私としては中間発表に就職活動と、あわただしく過ぎていったのであつという間のようにも感じます。

おそらく後期も同じように感じるのだろうと思いつつ、今月修了された韓さんの後に続けるようにしていきたいです。

田代 純輝(M2)